

農地法第3条の規定による許可申請書

令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

(あて先) 八戸市農業委員会 会長

申請者	住所	職業	氏名	年齢	国籍等	在留資格 又は特別 永住者	在留期間 及び在留 期間の 満了の日	認定経 営発展 法人
譲受人	八戸市大字〇〇〇字〇〇 ××番地	農業	八戸 太郎	58	日本			
譲渡人	八戸市大字〇〇字〇 ××番地	農業	南郷 二郎	85				

下記農地 (~~採草放牧地~~) の (~~一~~) (**所有権**) を (**移 転**) したいので、
農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

(注) 不要の文字は抹消し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別を記入すること。

1. 許可を受けようとする土地の所在等

(市町村名) 八戸市			地目		面積 (㎡)	所有者氏名 (名称)	利用 者	
大字	字	地番	登記簿	現況			氏名 (名称)	利用権原
〇〇	△△	××-×	畑	畑	3,000	南郷 二郎	南郷 二郎	所有権
計		1 筆			3,000	備考		

2. 契約の内容

権利を移転又は設定しようとする時期	対価 (円)	賃借料 (円)	契約期間	備 考
許可次第	〇〇万円		永久	売買

3. 譲受人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

	所 有 地					使用収益権を有する土地		
	自作地 (㎡)	貸付地 (㎡)	非耕作地			自作地 (㎡)	非耕作地	
			所在・地番	面積 (㎡)	状況・理由		所在・地番	面積 (㎡)
田	5300 (A市 3,000) (B市 2,300)							
畑	2100							
樹園地								
農地計	7400							
採草放牧地								

4. 譲受人又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

- (1) 権利取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計
(権利を有する農地の面積+権利を取得しようとする農地の面積) = **10,400** (㎡)
- (2) 権利取得後において耕作又は養畜の事業に供する採草放牧地の面積の合計
(権利を有する採草放牧地の面積+権利を取得しようとする採草放牧地の面積) = _____ (㎡)

() 字 削除
() 字 加入

5. 譲受人及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数及び配置の状況、農地法その他農業に関する法令の遵守の状況等

(1) 作付（予定）作物、作物別の作付面積

	田	畑				樹園地			採草放牧地
作付（予定）作物	水稻	ネギ	柿 ^キ 柿 ^カ						
権利取得後の面積（㎡）	5,300	2,100	3,000						

(2) 大農機具又は家畜

		農機具				家畜			
確保しているもの	種類	トラクター	軽トラック	田植機	コンバイン				
	数量	1	1	1	1				
導入予定のもの	種類								
	数量								

(3) 労働力の状況等

	氏名	年齢	性別	権利取得者との関係	職業	農作業従事日数	市町村	住所地、拠点となる場所等	備考 (農作業歴・農業技術修学歴等)
世帯員等	八戸 太郎	58	男	本人	農業	250	A市、B市	A市	
	八戸 花子	52	女	妻	農業	250	A市	A市	
	八戸 一郎	25	男	子	会社員	90	A市	A市	
	八戸 みどり	20	女	子	学生	—			
常雇									
季節雇・臨時雇	年間延日数 男 日、女 日								

(4) 農地法その他農業に関する法令の遵守の状況等（別紙1に記載し、添付してください。）

6. 周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。（例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農薬の使用法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載すること。）

申請地において予定している作付作物及び耕作の内容は、周辺農地にて行われているものと同種のものであり、周囲に及ぼす影響はないと思われる。

八農委指令第 号

農地法第3条第1項の規定により上記申請のとおり許可します。

令和 年 月 日

八戸市農業委員会長

